

# Let's 居住地校交流 中学部④

## 「居住地校交流」とは

本校の児童生徒（希望者）が、自分が住んでいる地域の小・中学校に出向き、同年代の友達と一緒に学習する交流及び共同学習です。地域での人間関係を広げ、豊かに暮らしていくことをねらいとしています。

令和7年10月  
男鹿東中学校にて

1年生の生徒が、男鹿東中学校の1年生のみなさんと総合的な学習の時間の「男鹿の災害について学ぼう」の学習で交流をしました。



応急手当についての講義を受けた後、心肺蘇生法を体験しました。心臓マッサージの速度や力の強さなどを教えてもらいました。



ペアになり、AEDの操作も加わった心肺蘇生法の流れを実践しました。

### （本校生徒の感想）

久しぶりに友達に会えました。みんな大きくなっていました。心肺蘇生法はやったことがあるので、友達から「かっこいい」と言われてうれしかったです。

### （男鹿東中学校の先生より）

自分から進んで2回目の体験を行うなど、交流クラスの仲間と協力する場面が見られました。生徒たちから久しぶりに会えてよかったという声が聞かれました。